ACCESS TO
NUTRITION
INITIATIVE

Access to Nutrition Initiative (ATNI)

活動紹介

ATNI の主な特徴

- 2013年に非営利団体として設立
- 産業界からの独立性を担保するため、財団・行政からの資金に基づいた活動
- 独立した取締役会
- 無償の独立した専門家グループによる、インデックス・メソドロジーへのアドバイス

ATNIの紹介

Vision

世界の全ての人が**健康的でバランスの取れた**食事を摂取し、最適な身体、精神的な発育が可能となること、また、その結果、食事に関連した病気や死亡がなくなることを目指します。

Mission

栄養過多と低栄養という二つの世界的な栄養課題、そしてそれに関連した様々な疾病の解決に向けて、**飲食業界がどの様に対応しているかを測定するツールを開発し、提供します。**

企業が発するコミットメントを実行する**責任を果たすよう促します**。また、**世界各国の子供や大人の食生活の改善に向けた飲食会社の行動を促すため**、各ステークホルダーと共にそのツールを用いて企業との対話を行います。

2030年のアジェンダにおいて重要なテーマとなる栄養とSDGs

栄養の改善はSDG2とSDG3に具体的に盛り込まれている他、すべてのSDGsの目標と明確に関連しています。

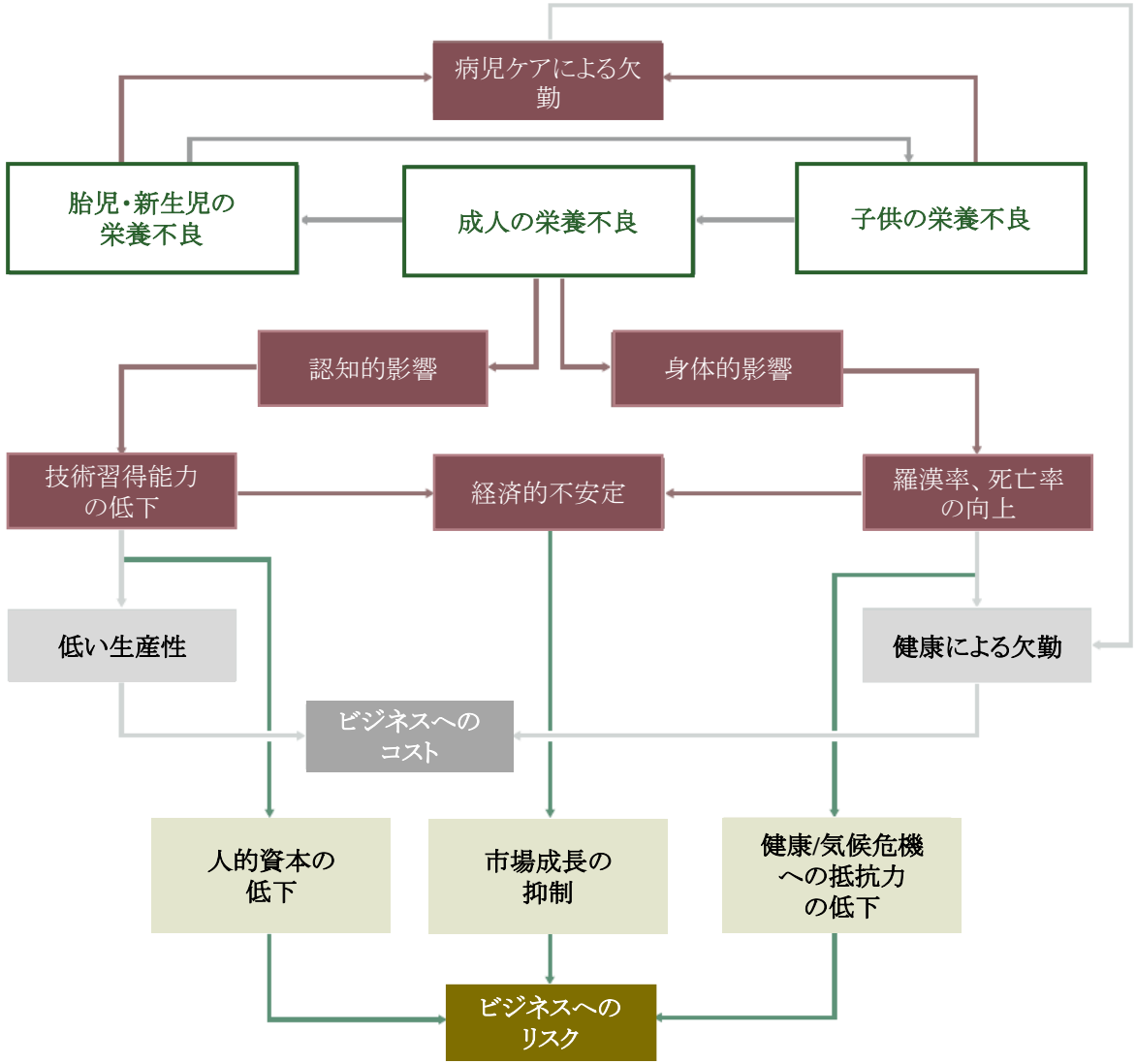
栄養不良は、世界の乳幼児脂肪の半数近くと関連しており、質の悪い食生活は各国の死因とも大きく関わっています。

栄養不良は年間3.5兆ドルの経済的損失に繋がっています:

- 肥満や過体重が要因となる疾病に対する資質は、国に医療予算の8.4%を占めると予想される
- 同時に過体重によってOECD諸国において3.3%のGDP減少に繋がると予想される
- 一方、栄養不良解決に向けて1ドルの投資に対して平均16ドルのリターンが予想される

民間セクターは、より良い健康と栄養の推進にあたり、重要な役割を担っています。

栄養不良がもたらすビジネスへの影響



Source: translated from The business case for investment in nutrition, Chatham House (2020)

投資家が栄養に取り組む理由

私たちの食生活は、個々人の選択や意志の弱さではなく、食環境によって概ね形成されているという証拠が蓄積されています。つまり、構造的な課題であり、食品の生成、ラベリング、マーケティング、価格設定、供給方法の変化を必要としています。

投資リスク	投資機会
• 法規制 • 砂糖税などの財政政策 • 訴訟リスク • 売上や市場シェアの低下 • 健康的でないとされる商品の消費の減少	• より健康な食品に対する消費者需要の増加 • 新たなマーケット動向を把握 • 消費者の信頼、ロイヤリティの改善 • より気健康的な商品における更なるイノベーション

ATNIの投資家との主な活動

栄養、食、健康に関する投資家からの要望

栄養、食、健康に関する投資家からの要望の4つの柱は以下の通り:

- ガバナンス
- 戦略
- ロビイング
- 透明性

企業評価 (ATNI インデックス)

ATNI では、7つのカテゴリーを通じて企業行動を分析:

- ガバナンス
- 商品の健康度合
- 入手可能な手段と価格の商品
- マーケティング
- 従業員や消費者の健康とウェルネス
- 商品表示
- エンゲージメント/ロビイング

投資家による協働エンゲージメント

インデックスの公開に続き、賛同機関投資家による協働エンゲージメントを実施しています。

エンゲージメントでは、インデックスの基となる分析結果を活用し、投資家要望の各ピラーに沿って具体的な要望を洗い出します。

2021年11月時点、要望に署名している76の機関投資家一覧

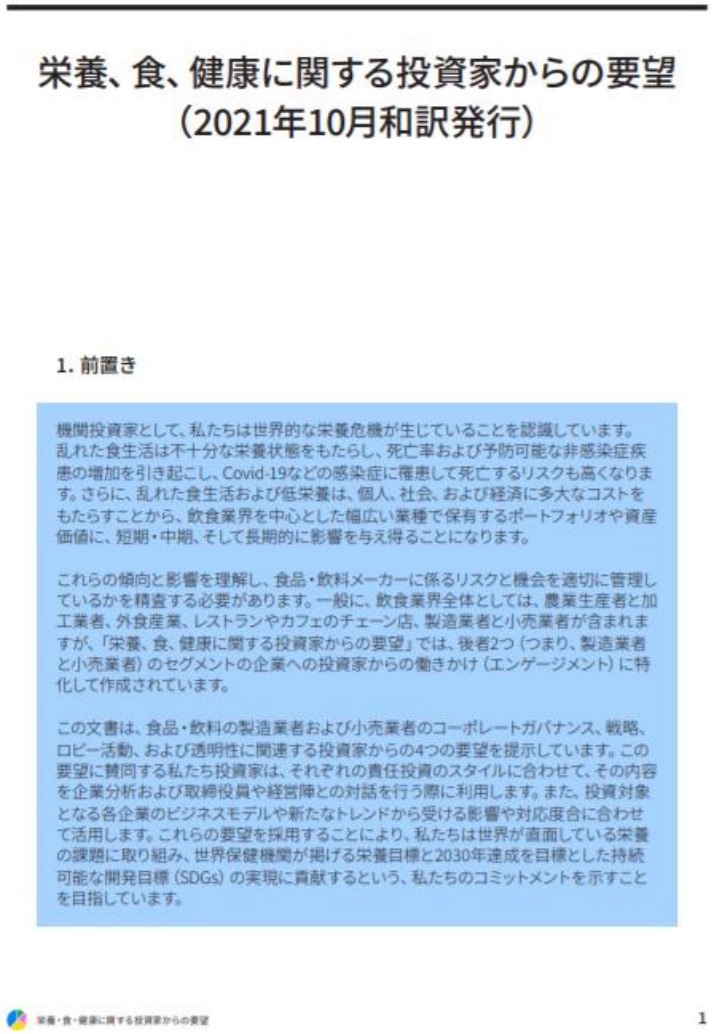
1	Aberdeen Standard Investments	UK
2	Achmea Investment Management	NL
3	ACTIAM	NL
4	Aikya Investment Management	UK
5	AMP Capital	AU
6	Amundi	FR
7	Apostle Funds Management	AUS
8	Arisaig Partners	SG
9	Aviva	UK
10	AXA Investments	FR
11	BancoPosta Fondi Sgr	IT
12	BMO Global Asset Management	CA
13	BNP Paribas Investment Partners	FR
14	Boston Common Asset Management	US
15	Boston Trust Walden	US
16	Calvert	US
17	Candriam Investors Group	FR
18	CBF Church of England Fund	UK
19	CCLA Investment Management	UK
20	Central Finance Board of the Methodist Church	UK
21	Christian Super	AU
22	Church Commissioners for England	UK
23	Church of England Pensions Board	UK
24	Cometa	IT
25	CommonSpirit Health	US
26	CZ Group	NL
27	Domini Social Investments	US
28	EdenTree Investment Management	UK
29	Epworth Investment Management	UK
30	EQ Investors	UK
31	Ethical Partners Fund Management	AU
32	Ethos Foundation	CH
33	Everence and the Praxis Mutual Funds	US
34	Fukoku Capital Management, Inc.	JP
35	Friends Fiduciary Corporation	US
36	GAM Investments	CH
37	Guy's and St. Thomas's Charity Endowment Fund	UK
38	Hermes EOS	UK
39	Hexavest	CA
40	ICCR	US
41	Impax Asset Management	UK
42	J Safra Sarasin	CH
43	JLens	US
44	KLP Kapitlalforvaltning	NO
45	LGIM	UK
46	Lion Trust	UK
47	Local Authority Pension Fund Forum	UK
48	Local Government Super	AU
49	Mercy Investment Services	US
50	Mirova	FR
51	MUFG Asset Management	JP
52	NEI Investments	CA
53	NNIP	NL
54	Nomura Asset Management	JP
55	Pax World Management	US
56	Pictet Group	CH
57	PIMCO	US
58	PosteVita	IT
59	Rathbones Greenbank	UK
60	Resona Asset Management	JP
61	Robeco	NL
62	RRSE – Le Regroupement pour la Responsabilité Sociale des Entreprises	CA
63	Sarasin & Partners	CH
64	Schroders	UK
65	Seventh Generation Interfaith	US
66	Sisters of St. Francis of Philadelphia	US
67	Socially Responsible Investment Coalition	US
68	Stichting Pensioenfonds Huisartsen	NL
69	Storebrand	NO
70	Trillium Asset Management	US
71	Trinity Health	US
72	Triodos Investment Management	NL
73	Trusteam Finance	FR
74	UBS Asset Management	GLOBAL
75	Unicredit Pension Fund	IT
76	Vancity Investment Management	CA

ATNIによる投資家イニシアチブ

ATNIは「**栄養、食、健康に関する投資家からの要望**」を策定し、2021年11月時点では、16.6兆ドルを代表する76の機関投資家が賛同しています。東京栄養サミットにおける投資家による提言は、当要望に基づいて策定される予定です。

ATNIの投資家要望では、以下の分野における企業の行動を促します：

1. **ガバナンス**：栄養戦略が確実に実施されるためのマネジメントシステムの導入。例として、CEO や上級管理職の報酬や目標との結び付けなど
2. **戦略**：栄養プロファイリングシステム(NPS)に基づく健康的な製品の定義や、入手可能性やアクセシビリティを向上する SMARTターゲットを含む包括的な栄養戦略の策定
3. **ロビー活動**：責任あるロビー活動の 5 原則（正当性、透明性、一貫性、説明責任、機会）を採用し、ロビー活動は市民の健康と栄養を推進するものに限定することを宣言
4. **透明性**：栄養戦略と目標、健康的な食品の収益に関するデータやその他関連する情報を正式に公開



栄養、食、健康に関する投資家からの要望
（2021年10月和訳発行）

1. 前置き

機関投資家として、私たちは世界的な栄養危機が生じていることを認識しています。乱れた食生活は不十分な栄養状態をもたらし、死亡率および予防可能な非感染症疾患の増加を引き起こし、Covid-19などの感染症に罹患して死亡するリスクも高くなります。さらに、乱れた食生活および低栄養は、個人、社会、および経済に多大なコストをもたらすことから、飲食業界を中心とした幅広い業種で保有するポートフォリオや資産価値に、短期・中期、そして長期的に影響を与え得ることになります。

これらの傾向と影響を理解し、食品・飲料メーカーに係るリスクと機会を適切に管理しているかを精査する必要があります。一般に、飲食業界全体としては、農業生産者と加工業者、外食産業、レストランやカフェのチェーン店、製造業者と小売業者が含まれますが、「栄養、食、健康に関する投資家からの要望」では、後者2つ（つまり、製造業者と小売業者）のセグメントの企業への投資家からの働きかけ（エンゲージメント）に特化して作成されています。

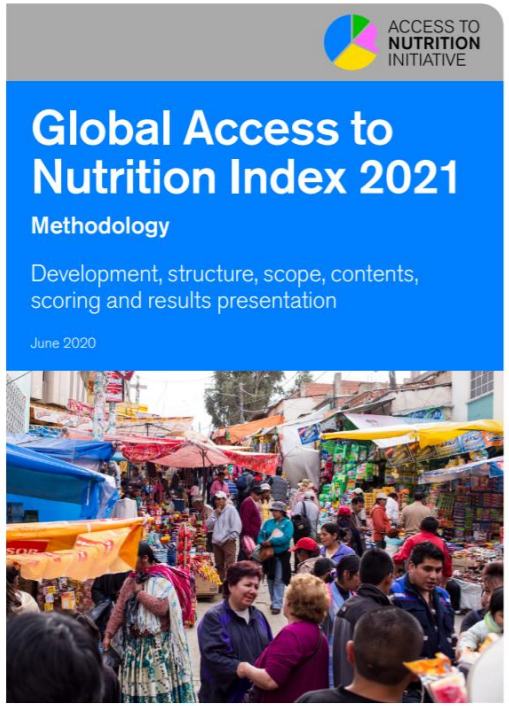
この文書は、食品・飲料の製造業者および小売業者のコーポレートガバナンス、戦略、ロビー活動、および透明性に関連する投資家からの4つの要望を提示しています。この要望に賛同する私たち投資家は、それぞれの責任投資のスタイルに合わせて、その内容を企業分析および取締役員や経営陣との対話を行う際に利用します。また、投資対象となる各企業のビジネスモデルや新たなトレンドから受ける影響や対応度合に合わせて活用します。これらの要望を採用することにより、私たちは世界が直面している栄養の課題に取り組み、世界保健機関が掲げる栄養目標と2030年達成を目標とした持続可能な開発目標（SDGs）の実現に貢献するという、私たちのコミットメントを示すことを目指しています。

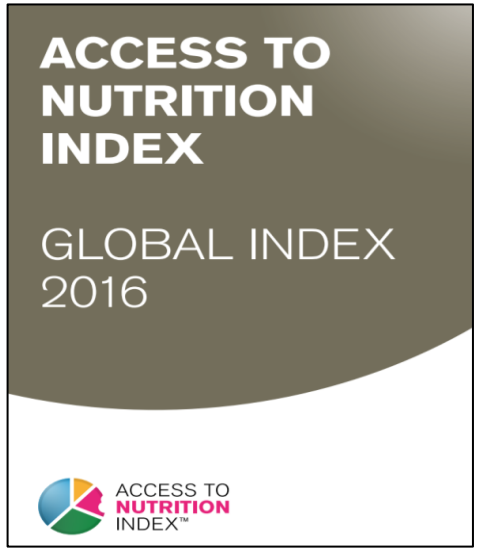
栄養・食・健康に関する投資家からの要望 1

Access to Nutrition Initiative https://accesstonutrition.org/app/uploads/2020/06/Investor-Expectations-on-Nutrition-Diets-and-Health-FINAL.pdf
和訳：https://accesstonutrition.org/app/uploads/2021/10/Investor-Expectations-JP-translation-FINAL-website.pdf

ATNIが提供する主な栄養に関する指標

1. 食品・飲料企業に関するグローバル・インデックス





2. 国別イニシアチブ

ATNI が提供するより特化したツール開発や調査

3. 第3社機関におけるモニタリング・ツールの提供

World Benchmarking Alliance

ATNIはWorld Benchmarking Allianceの協力機関であり、WBA 食料・農業ベンチマークにおけるATNIの栄養データ利用が検討されています。

TOKYO NUTRITION FOR GROWTH SUMMIT 2020
Food, Health, & Prosperity for All

ATNIは東京栄養サミットで掲げられたコミットメントの実施を確認するアカウンタビリティ・ワーキンググループの共同議長を務め、また当サミット開催に当たって日本政府やその他ステークホルダーへの助言を行っています。

World Health Organization

栄養価の改善を中心として、食品業界の製品を世界保健機関(WHO)の基準に照らし合わせたモニタリング・システムの開発を依頼されています。

BREASTMILK SUBSTITUTES CALL TO ACTION

2020年に立ち上がった当アクションに対する各企業の対応の評価を依頼されています。メリディアン・インスティチュートの助成により、UNICEF、WHO、HKI、Save the Children、fhi360、1000days 及び BRACから依頼されたプログラムです。

ShareAction

初のATNI UK Retailer Index (英国リテール会社を対象としたインデックス) 作成に向けて、共同開発を実施しています。

FTSE Russell

FTSE4Good指数シリーズに必要な母乳代替品(BMS)に関する各社のレポート作成に協力しています。

4. その他の調査

労働者における栄養

ATNIでは、企業がサプライヤーや農家等、間接的な従業員を含むバリューチェーン全体における労働者の栄養状態をどの様に改善できるかを調査します。

入手可能な価格およびアクセサビリティ

ATNIでは、食料・飲料会社が、最も必要とする地域やコミュニティにおいて、価格・手段共に健康な食品が入手可能な状態で提供する役割に関して調査しています。

補完食品

ATNIでは、特に低中所得国における幼児の栄養改善に、働きかけている各社の補完食品がどの様に貢献し得るかに関して調査しています。.

新型コロナウィルス(Covid-19)プロジェクト

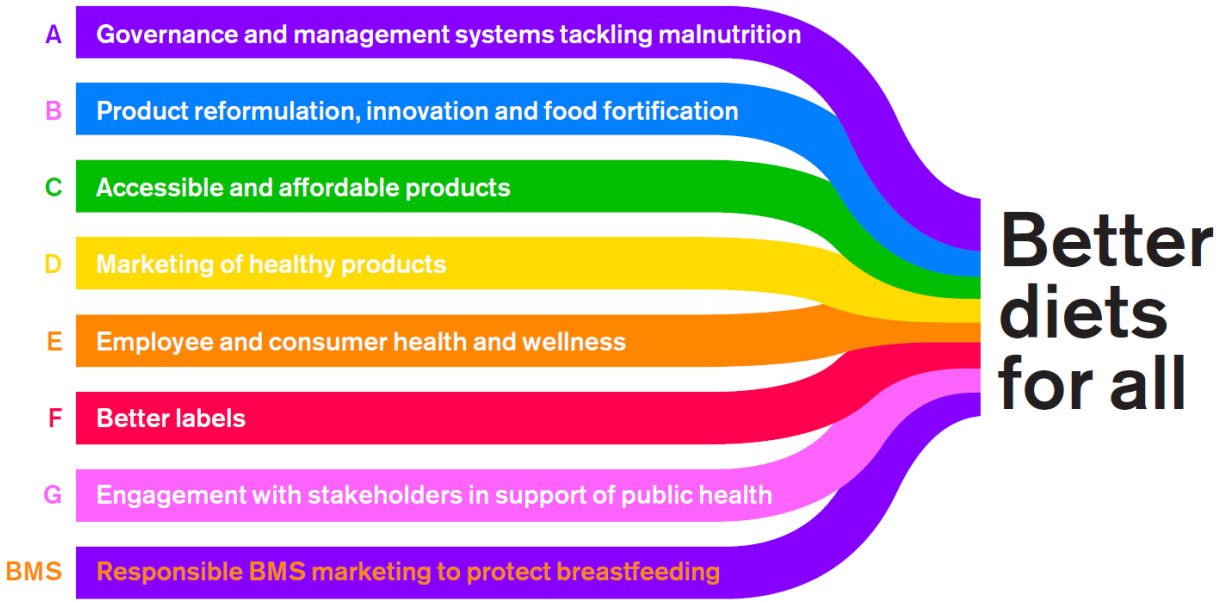
新型コロナウィルスによるパンデミックに対し、食品・飲料会社による栄養対応のモニタリングを実施しています。

栄養課題に対応するため、企業がとり得る最初の一歩

食に関する製品のサプライチェーン上に存在する全てプレイヤーにおいて、栄養課題を解決する上で役割があります。

その最初の行動として以下が考えられます：

1. ビジネス戦略の中に栄養を統合
2. 国際的に認められた栄養プロファイリング・システムの採用
3. 全ての人にとって、より良い食生活を提供するための行動内容を開示し、透明性を高める

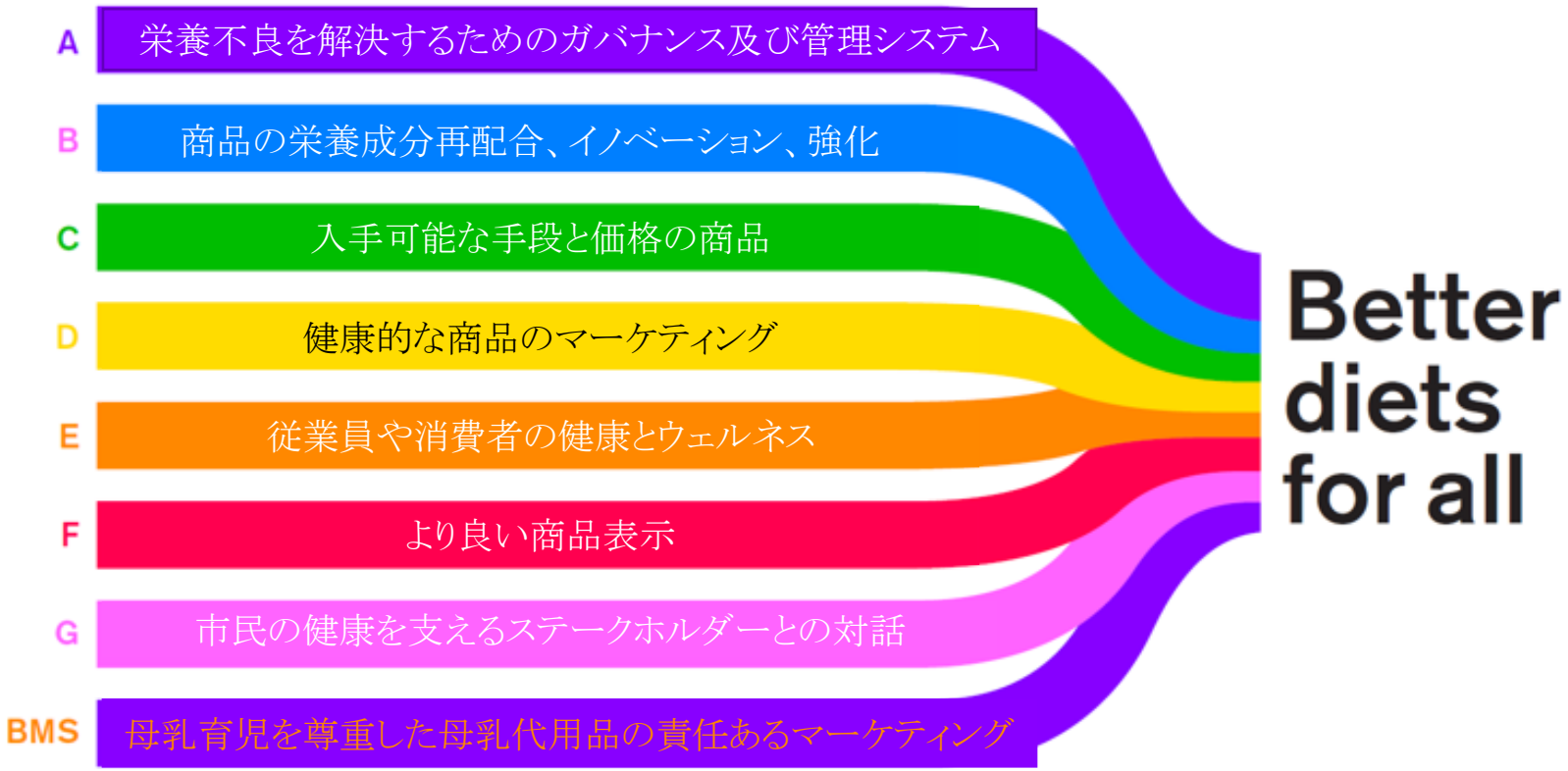


Global Index 2021 メソドロジー

ATNIによる企業評価手法（ATNI Corporate Profile Methodology)は、企業の栄養に関連したコミットメントや方針、実践や開示を　７つのカテゴリーに渡って評価します。その中には商品プロファイルの評価および母乳代用品/補完食品に関するマーケティング・インデックスも含まれます。

主な改訂内容：

- 商品プロファイル(商品の健康評価等）に関する評価は、Bカテゴリーの一部として、全体のスコアに導入。
- 栄養不足に関するランキングは、メソドロジー全体を通して、特に脆弱な立場にある人々に対する行動を評価する指標に変更。
- 各カテゴリーの配点を変更し、商品ポートフォリオの栄養品質をより強調（2018年時点の25%に対し35%）。
- Global Indexの対象企業を22社から25社へ拡大。



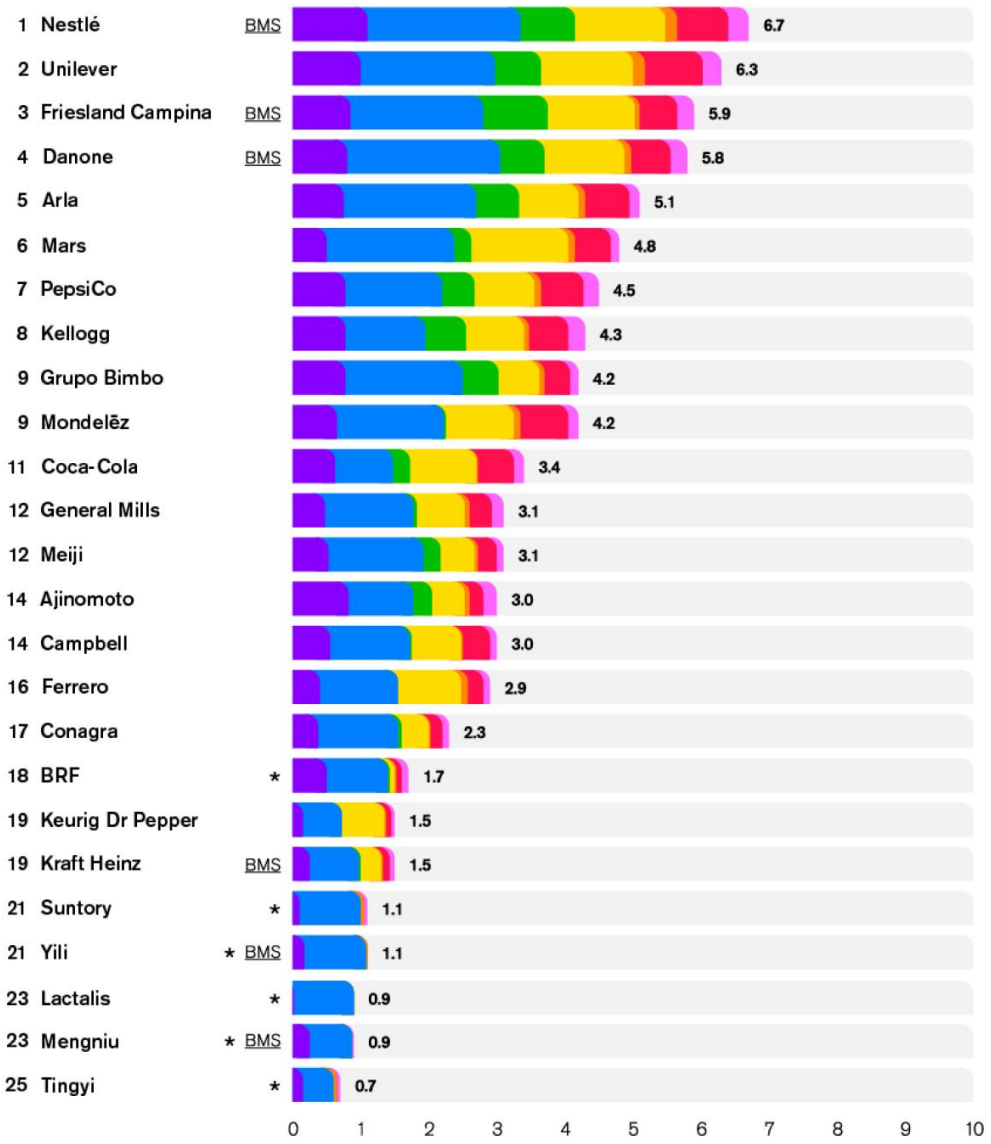
Global Index 2021 – 結果概要

- 前回（2018年）も評価対象であった22社における平均スコアは3.6

- 上位10社においては、Arla社を除いて全社が2018年に比べて総合スコアが低下。一方、それ以下のランキングにある企業は全体的に改善傾向。

- Nestle社が10点中6.7点と、2018年に引き続きGlobal Index内で最高のランキングを取得。Unilever社が6.3点、FrieslandCampina社が5.9点と次ぐ。

- Arla社は大きな改善が見られ、2018年時の3.3点から2021年の5.1へとスコアが改善。また、明治ホールディングスはランキングが5つ上昇。



A Governance (12,5%) B Products (35%) C Accessibility (15%) D Marketing (20%) E Lifestyles (2,5%) F Labeling (10%) G Engagement (5%)

BMS Assessed against the BMS methodology: An adjustment based on the BMS score is incorporated in the overall score

* Did not provide information to ATNI

Summary Global Index 2021 主な傾向

- 2021年のインデックスの平均スコアは3.3。上位10社のうち9社は2018年に比べて総合スコアが低下した一方、それ以下のランキングにある企業は全体的に改善傾向。

- 25社が提供する商品のうち、HSR基準で3.5以上と言った独立した健康基準を利用して「健康的である」と評価された商品は、全体のわずか31%（計38,176のうち、11,797商品）。

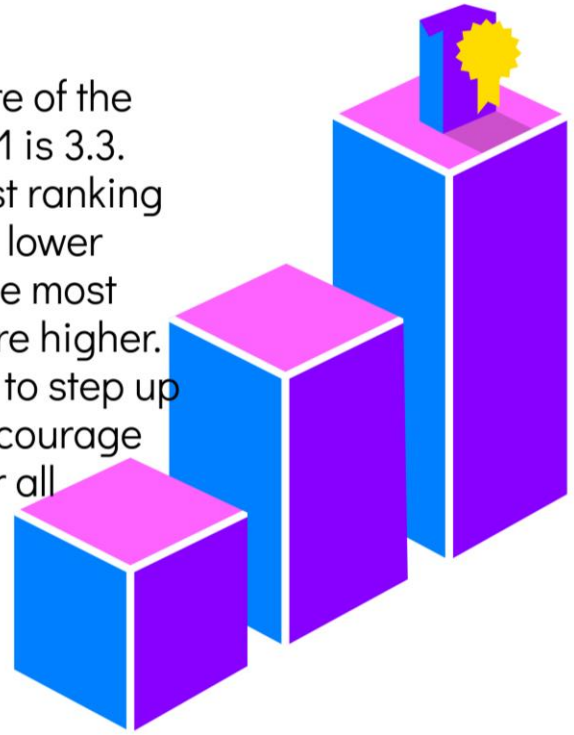
- 25社中13社において、栄養方針と管理システムの強化を意味するガバナンススコアの改善を確認。

- 5社において、栄養プロファイリングモデル（NPM）を新たに導入して商品の健康度合を管理、または栄養成分の（再）配合に関する新たなコミットメントを掲げたことによって、著しいスコアの改善を確認。

- 栄養に関連したロビイング活動の立ち位置を開示する企業が2018年の2社から12社へと増加。

- 母乳代用品/補完食品（BMS/CF）に関する2021年のインデックスにおいては、対象6社のうち3社においてスコアの改善。この分野においては2018年の評価同様、1位はDanone社、2位はNestlé社、3位はKraft Heinz社。

The average score of the Global Index 2021 is 3.3. 9 of the 10 highest ranking companies score lower than in 2018, while most in the middle score higher. Companies need to step up their efforts to encourage healthier diets for all



母乳育児の重要性-
母乳代用品/補完食（BMS/CF）マーケティング インデックス 2021

- 生後1,000日間における最適な栄養の摂取はその後の子供の身体的、認知的発育において極めて重要
- WHOおよびUNICEFでは、最初の6カ月は母乳のみでの育児を推奨
- WHOでは母乳代用品（BMS）に関する不適切なマーケティングが、世界的な母乳育児率の減少の要因の一つとして特定

レコメンデーション：

1981年に採択された母乳代用品のマーケティングに関する国際規準および関連する世界保健総会の決議内容とスコープに完全に準拠したマーケティング方針の策定。

これらのマーケティング方針は、乳児用調製粉乳、及び乳児用調製補完食品、一歳以降の育児粉ミルク(フォローアップミルク)など全ての形態の商品に適用。現地の法規制が当国際規準より緩い場合にも適用する。

ATNIは、全ての国において、当国際規準にそった法規制を導入することを呼びかけています。そうすることで、すべての企業に対して公平な競争の場が提供されることに繋がります。

N4Gサミットと母乳代用品（BMS）製造企業

Nutrition for Growth サミットのエンゲージメント原則では、以下のように明記されています：

「母乳代用品を製造する会社は、2030年までにコード内容に完全に順守した方針と行動を実現するため、行動計画へのコミットメントを要します。」

よって該当企業のサミットへの参加は、以下の条件の下で考慮されます：

- サミットの開始前の時点で、現状の方針によるコミットメントや行動を超える第一歩となる行動の証拠が確認できた場合；かつ
- 2030年までにコードおよびそれに続くWHA決議の内容に完全に順守するよう、方針や行動を取るコミットメントを開示し；かつ
- 中間目標を含めた明確な行動計画が開示され、独立した形でその内容がモニタリングおよびレポーティングされることに合意した場合。

機関投資家による栄養、食、健康への取り組み事例集

ATNIの投資家要望に賛同し、栄養・食・健康への機関投資家による具体的な取り組み事例を紹介したレポートを発行。

8つの機関投資家機関/協働イニシアチブによる取り組み事例は以下を含む:

- 砂糖税導入国と事業展開地域のリスク分析
- 健康に関連した株主提案の提出
- 投資家としての栄養戦略の策定
- 政策決定者に対するエンゲージメント
- 企業に対する協働エンゲージメント
- 特定商品による売り上げ比率に基づいたスクリーニング

ATNI：関連情報リンク集

投資家との協働に関する情報

- ATNI サイト内、投資家向けページ(日本向け情報含む)
- ATNI 栄養、食、健康に関する投資家からの要望（和文）
- 2021年 機関投資家による栄養、食、健康への取り組み事例集（英文）
- 2018-2019年 共同エンゲージメント報告書（英文）

Access to Nutrition Indexに関する情報

- ATNI メソドロジーがどの様に変化をもたらすか
- ATNI Global Index 2021 メソドロジー
- ATNI Global Index 2021 結果報告
- ATNI活動概要

ATNI/栄養不良に関連した参考記事

- Responsible Investor誌掲載：人々の健康における機関投資家の役割
- 記事：誰一人取り残さない、栄養改善に向けた企業と投資家行動

ATNIに関する情報発信

- ATNIニュースレター
- ATNI活動に関連した各国メディア掲載
- ATNI 進捗情報/プレスリリース
- ATNI LinkedIn アカウント
- ATNI Twitter アカウント

お問合せ

栄養、食、健康に関する投資家からの要望（Investor Expectations on Nutrition, Diets and Health）への賛同を希望するなど、

ATNIと投資家行動に関するお問い合わせは、以下までにお願いいたします：

investor.support@accesstonutrition.org

ACCESS TO
NUTRITION
INITIATIVE

Improving nutrition for all
Driving the private sector's performance on healthy, affordable diets.

Access to Nutrition Foundation
Arthur van Schendelstraat 650
3511 MJ Utrecht
The Netherlands
+31 (0)30 230 56 48
info@accesstonutrition.org
www.accesstonutrition.org